

# 保証書

No. \_\_\_\_\_

## 保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合無償で修理いたします。
2. 本保証書は日本国内でのみ有効です。
3. 保証期間はご購入後1ヶ年以内です。
4. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
  - ① 不適当な取扱い使用による故障
  - ② 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
  - ③ 当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理に起因する故障
  - ④ 消耗品に類する故障
  - ⑤ その他当社の責任と見なされない故障

品名	タンク付洗浄機		
形式	TA351D	製造 番号	
ご購入	年 月 日		
保証期間	ご購入日より1ヶ年		
お客様	お名前	_____	
	ご住所	_____	
	電話番号	_____	
販売店	住所・店名	_____	

※販売店さまへ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。



株式会社 **イチケン TASCOCO**

〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町1-17-20

TEL.06-6748-9260 FAX.06-6748-9270

<http://www.tascojapan.co.jp/>

この製品の使用方法に関する技術的なご質問は、タスコカスタマーサポートセンターへ TEL 06-6748-9240

# タンク付洗浄機

TA351D

安全のしおり / 取扱説明書 / 保証書



株式会社 **イチケン TASCOCO**

## この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

- この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますのでご使用前に必ずよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになった後はいつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い求めの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

## 目次

1～2	安全にお使い頂くために
3	梱包部品一覧
3	仕様
4	各部の名称
5～6	運転を始める前に
7～9	運転
9～10	整備と長期保管
10	故障と対策
11	保証書

## 安全にお使い頂くために

本書に記載した△の表示のある注意事項や、機械に貼られた△の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。

なお、△の表示のあるラベルが汚損したりはがれた場合は、お買い求めの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

本書に記載した、△の表示のある注意事項や、機械に貼られた△の表示のあるラベルでは、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について、次のように2段階に分けて表示しています。

**△警告** …その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があります。

**△注意** …その警告文に従わなかった場合、けがを負う恐れがあります。

また、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については、本書に**重要**の表示を用いています。

## 〈2.長期保管〉

長期保管（約60日以上）にわたって本機を使用しないときは、次の事項を実施してください。

### 重要

- ・ 洗浄液タンクに上水を入れ、モーターを運転してポンプやホースを洗浄してください。
- ・ 冬期間の凍結防止のため、余水ホースと吸水ホース、吐出ホース（接続ホース）をポンプから外して、モーターを運転し、完全に水抜きを行ってください。このとき、必要以上にポンプの空運転（30秒以上）を行わないようにしてください。保管時は、上記のホースを外しておいてください。
- ・ プラスチック部品は、直射日光に長期間さらされると、著しく強度が低下することがあります。また、注意表示ラベルも変色したり、はげやすくなったりしますので、保管には充分注意してください。

### △注意

- ・ ポンプの内部を十分に乾燥させてからカバー等を掛け、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

## 【故障と対策】

現象	原因	対策
モーターが起動（回転）しない	電流が流れていない	電源コード、コンセントを確認する
	電圧不足（延長コードを使用している場合）	延長コードを短くする
	調圧弁ダイヤルが高圧の状態にある	調圧弁ダイヤルを始動側にする
吸水しない	吸水ホース接続部のゆるみ	吸水ホースのネジを増し締めする
	吸水ストレーナが液面より出ている	液中に入れる
	吐出ホースに残圧がある	調圧弁ダイヤルを始動側にする またはボールコック及び噴口を開く
	ポンプ内部のシール類の摩耗、損傷	※
噴霧状態が悪い	吸入・吐出弁部のゴミのつまり	※
	圧力上昇不足	吸水ホースのネジを増し締めする
	ノズルのゴミつまり	分解清掃する
	ポンプ内部のシール類の摩耗、損傷	※
ポンプ内部から液漏れ	吸入弁、吐出弁、調圧弁の摩耗	※
	ノズルの穴が不適切	ポンプ性能に合ったノズルを使用する
	ポンプ内部のシール類の摩耗、損傷	※

※印の不具合対策に関しては、お買い求めの販売店にご相談ください。

その他、ご不明な点は、販売店にご相談ください。

## 〈4.使用後のお手入れと保管〉

※ 洗浄液タンクに上水を入れ、モーターを運転して噴口より吐出させ、ポンプ、ホース及び噴口内部を洗浄します。上水が吐出しなくなったら、速やかにスタートスイッチをOFFにし、電源プラグを抜いて、アースクリップをアースターミナルから外してください。

### ⚠ 注意

- ・ホース内の残液を空にして、巻取機に巻いて保管してください。そのままにしておきますと、ホースの寿命を短くする原因になります。
- ・余った洗浄液及び機械の洗浄水は、河川、水源地、池、沼、下水等に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。(アルカリ、酸性の洗浄液は中和処理してください)
- ・モーターを停止しても、ポンプ～ホースに圧力が残っていることがあります。この状態で接続部を取り外すと、洗浄液が噴き出す恐れがありますので、接続部を外す前に周囲の状況を確認し、ノズルハンドルを握って、ポンプ～ホース内の圧力を抜いてください。
- ・使用後は十分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

## 【整備と長期保管】

※ 日常なお手入れは【運転】の〈4.使用後のお手入れと保管〉をご覧ください。  
整備に関してのご不明な点は、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 〈1.配管〉

### ⚠ 注意

- ・ホース、接続部にヒビ、割れ、漏れがないか確認します。異常がある場合は速やかに交換してください。

## 〈全般〉

### ⚠ 注意

- 本製品は、小型モーター動力ポンプを搭載した、エアコン洗浄用作業車です。
- この製品を他人に貸与または譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付しよく読んでから使用するよう指導してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。

## 〈作業前〉

### ⚠ 警告

- 故障や漏電の際、感電する危険性がありますので、アースは必ずとってください。

### ⚠ 注意

- 次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
  - ・酒気を帯びた方
  - ・過労、病気、薬物の影響その他の理由により、正常な作業ができない方
  - ・妊娠中の方
  - ・満15歳未満の方
  - ・負傷中の方
- 作業前に接続部のパッキンに脱落がないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等各部に異常がないことを確認してください。
- 転倒する恐れがありますので、本機は凹凸のない平らな場所に設置してください。

## 〈作業中〉

### ⚠ 警告

- 感電や火災を起こす危険性がありますので、次の項目を必ず守ってください。
  - ・絶対に本機に薬液や水をかけないでください。
  - ・濡れた手で電源プラグをコンセントに差込むことや、抜き取ることはしないでください。
  - ・電源コードを傷つけたり、折り曲げたり、束ねたり、巻いたり、電源コードの上に重いものを載せたり、角張ったものを落としたりしないでください。

### ⚠ 注意

- 洗浄液が水道、河川、水源地、池、沼、下水等を汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 作業中に噴口部を清掃または交換する場合は、顔面などに洗浄液がかかる恐れがありますので、吐出ホース先のボールコックおよび噴口を閉じ、必ず調圧弁ダイヤルを『始動:0』の位置に合わせてモーターを停止してから行ってください。
- ホース類に無理な曲げ、よじれ、汚れ、引っ張りがないよう注意して作業を行ってください。
- ホースは40℃以下の温度条件で使用してください。40℃以上になりますと耐圧性能が低下します。

## 〈作業後と保管〉

### ⚠️注意

- モーターを停止しても、ポンプ～吐出ホースに圧力が残っていることがあります。この状態で接続部を取り外すと、洗浄液が噴き出す恐れがありますので、接続部を外す前に周囲の状況を確認し、吐出ホース先の洗浄ガンを握り、ポンプ～吐出ホース内の圧力を抜いてください。
- ホース内の残液を空にして、巻取機に巻いて保管してください。そのままにしておきますと、ホースの寿命を短くする原因になります。
- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。また、作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
- 使用後は、充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

## 【梱包部品一覧】

最初に梱包部品が全部揃っているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないかを確認してください。もし、欠品または破損などがありましたら、製品名、型式、製造番号と共にお買い求めの販売店にお知らせください。

保証書はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

品 名	数 量
本体部一式（モーター、ポンプ、巻取機、タンク）	1
ハンドル	1
巻取機取手	1
スイベル式洗浄ガン（150 mm、490 mm 延長パイプ付）	1
吐出ホース（20m、G 1/4 金具付）	1
吸水ストレーナ	1
取扱説明書（本書）	1
保証書（本書記載）	1

## 【仕様】

本機寸法	910 (H) × 450 (W) × 700 (L) mm	
質量	25.5kg	
ポ 形 式	対向2連プランジャ式	
ン ポンプ吸水量	3.2 l/min (50Hz)	3.6 l/min (60Hz)
	プ 最 高 圧 力 3.0MPa	
モ ー タ ー	200Wコンデンサ始動型単相誘導電動機	
	AC100V 電源コード長：5m	
	定格消費電力：340W	定格周波数：50/60Hz
30lタンク車	タンク容量	30 l
	車輪呼び	8インチ（ノーパンクタイヤ）
	吐出ホース	20m（巻取機付）

※改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

### 重要

- ・スタートスイッチをONにしても、ポンプが始動しなかったり、運転中突然ストップした時などは、すぐにスタートスイッチをOFFにしてください。そのままにしておきますと、モーターを損傷することがあります。
- ・作業中一時停止のため、スタートスイッチをOFFにした時は、必ずノズルハンドルを握り、吐出ホース内の残圧を抜いてから再度、始動方法に従って始動してください。（ポンプ～吐出ホース内に圧力が残っていると、再始動時にモーターが過負荷となり、始動しないことがあります。）
- ・作業中に吸水ストレーナをタンクから上げてしまったり、タンクが空になりますと、空気を吸い込み、噴霧状態が悪くなります。このような時は、吸水ストレーナをタンクに入れ直し、調圧弁ダイヤルを始動位置にしますと、再び吸水します。

### ⚠️警告

- ・感電や火災を起こす危険性がありますので、次の項目を必ず守ってください
  - 絶対に本機に洗浄液や水をかけないでください。
  - 濡れた手で電源プラグをコンセントに差し込むことや、抜き取ることはしないでください。
  - 電源コードを傷つけたり、折り曲げたり、束ねたり、巻いたり、電源コードの上に重いものを載せたり、角張ったものを落としたりしないでください。
- ・洗浄液の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。

## 〈3.停止〉

- ① ノズルハンドルのレバーを離し、液を止めてください。
- ② 調圧弁ダイヤルを『START:0』の位置に合わせます。
- ③ スタートスイッチをOFFにし、モーターを停止します。

### 重要

- ・使用中に洗浄液がなくなったときは、速やかにスタートスイッチをOFFにし、モーターを停止してください。
- ・ポンプの空運転は故障の原因になります。作業中、整備点検中を問わず、30秒以上は行わないでください。
- ・電源コードをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って行ってください。電源コードを持って引き抜かないでください。

## 【運転】

### 〈1.始動〉

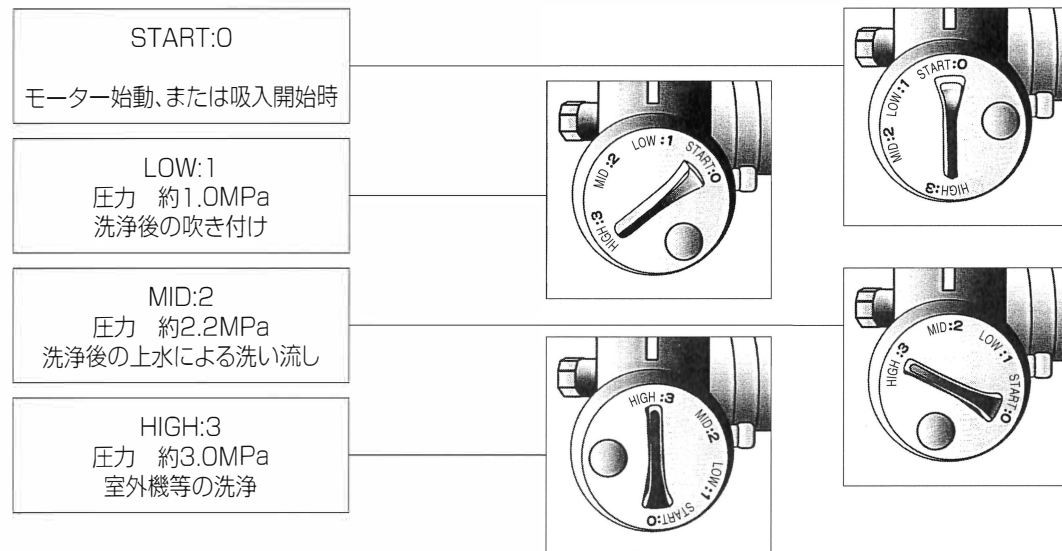
- ① スタートスイッチがOFFになっていることを確認し、電源プラグをAC100Vコンセントに差込みます。
- ② ノズルが閉じていることを確認します。
- ③ 調圧弁ダイヤルを『始動:0』の位置に合わせます。
- ④ スタートスイッチをONにします。

#### 重要

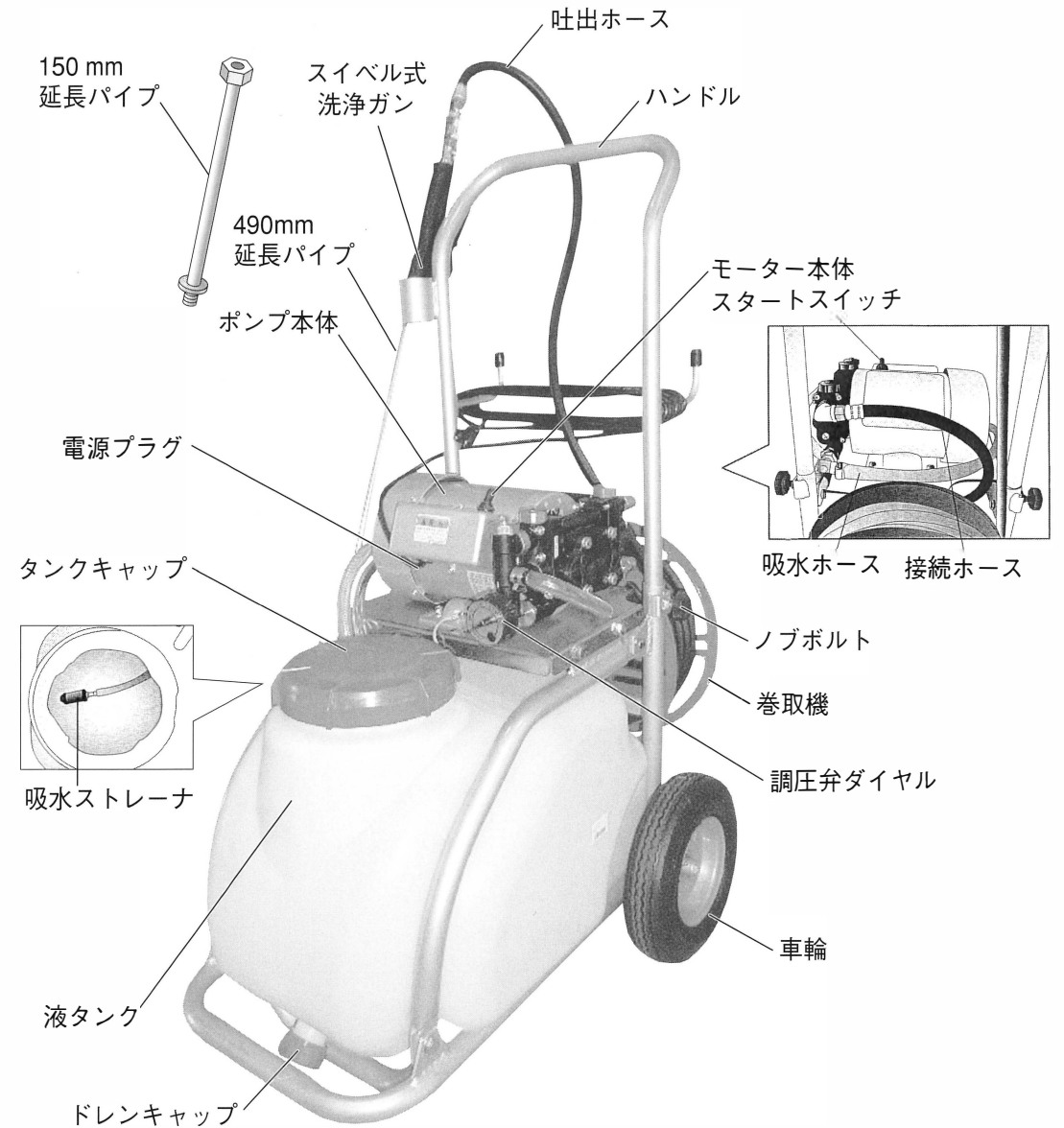
・ポンプの空運転防止のため、洗浄作業の前にモーターを始動してからノズルハンドルを開き、ポンプが完全に吸水していること(ノズルから洗浄液が出る)を確認してください。

### 〈2.洗浄作業〉

- ① 調圧弁ダイヤルは『START:0』『LOW:1』『MID:2』『HIGH:3』の位置で『カチッ』と止まります。次の図表を参照し、作業条件に合わせて設定します。
- ② ノズルハンドルを握って洗浄作業に入ります。
- ③ 作業中に洗浄を一時停止させる時は、調圧弁ダイヤルを『START:0』の位置に戻し、スタートスイッチをOFFにしてモーターを停止させてください。ポンプの耐久性向上に役立ちます。



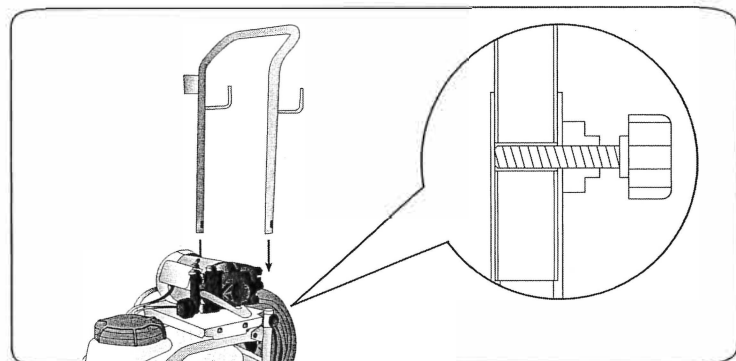
## 【各部の名称】



## 【運転を始める前に】

### 〈1.部品の取付〉

- ① イラストのようにハンドルを差込み、ハンドルの穴とノブボルトを合わせて、左右のノブボルトを締め付けてください。



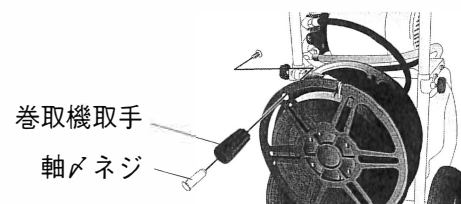
#### ⚠ 注意

- ・ ハンドルの穴にノブボルトが入っていない場合、ハンドルが外れ、事故の原因になる可能性があります。

- ② イラストのように巻取機取手を取付けてください。

#### ⚠ 注意

- ・ 軸メネジの向きに注意して取付けてください。
- ・ ①②の部品はタンクフタを開けた所に入っています。



- ③ 各接続部がしっかり接続されていることを確認してください。

#### ⚠ 注意

- ・ 吐出ホース、吸水ホースの取付ネジや、余水ホースのクランプがしっかりと接続されていることを確認してください。緩んでいたり、外れていますと洗浄液が吹き出します。
- ・ 吸水ホースには必ず吸水ストレーナを取付けてください。吸水ストレーナを取付けない場合、ポンプが故障する原因になります。

- ④ ノズルを取付けてください。

付属のノズルをホースに取付けてください。この時、用途に合わせてノズルのパイプ(150mm、490mm)を選んでください。

#### ⚠ 警告

- ・ 故障や漏電の際、感電する危険性がありますので必ずアースを接続してください。

#### ⚠ 注意

- ・ 作業前に接続部のパッキンに脱落がないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等各部に異常がないことを確認してください。
- ・ 吸水ホース、余水ホースに無理な曲げ、よじれ、折れ、引っ張りがないようにしてください。

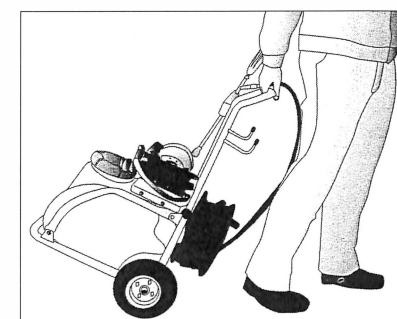
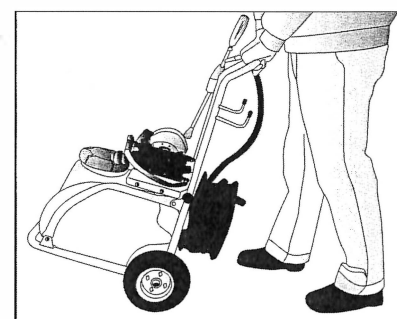
### 〈2.洗浄液の調合、充填〉

#### ⚠ 注意

- ・ 調合が適切でない洗浄液は、機械を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。洗浄液の調合の際は、使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- ・ 洗浄液を調合、充填する時は、必ずスタートスイッチをOFFにし、モーターを停止させ、吐出ホース先のボールコック及びノズルは、必ず閉じた状態にしてください。
- ・ 洗浄液使用後は、必ず上水をタンクに入れ、運転をかけてタンク、ポンプ内部を洗浄してください。

### 〈3.タンク車の取扱い〉

タンク車は押しても引いてもご使用いただけます。



#### ⚠ 注意

- ・ ハンドルにて製品を持ち上げたり、ハンドルに無理な力がかからないようにしてください。
- ・ 本機を移動する際は、転倒に充分注意してください。
- ・ 本機は、凹凸のない平らな場所に置き、動いたり転倒しないようにして使用してください。